

研究集会「大規模データ公開におけるプライバシー保護に関する理論の研究」

日時： 2025年12月11日（木） 12:55～16:25

場所： 統計数理研究所 会議室2

12:55-13:00 開会の挨拶

■ セッション1-1

座長： 村上隆夫（統計数理研究所・学際統計数理研究系）

13:00-13:30 佐井至道（岡山商科大学・経済学部、情報・システム研究機構）

ノイズを挿入した個票データのリスク評価

- 実データへの適用における有効性と課題 -

13:30-14:00 江利口礼央（産業技術総合研究所）

秘密分散を用いた分散型差分プライバシメカニズムの改良

14:00-14:30 村上隆夫（統計数理研究所・学際統計数理研究系）

清雄一（電気通信大学・情報理工学研究科）

差分プライバシーにおける拡張型シャッフルモデル

■ セッション1-2

座長： 佐井至道（岡山商科大学・経済学部、情報・システム研究機構）

14:50-15:20 南和宏（統計数理研究所・学際統計数理研究系）

匿名化アルゴリズムの体系化

15:20-15:50 横田直木（総務省統計研究研修所）

米国2020年国勢調査における差分プライバシー

- 集計区分ごとに使い分けられている適用方法 -

15:50-16:20 千田浩司（群馬大学・情報学部）

匿名化技術コンテスト PWS Cup 2025について

16:20-16:25 閉会の挨拶

主催

- ・統計数理研究所共同利用（一般研究2） 研究代表者：佐井至道
「様々な大規模データ公開におけるプライバシー保護に関する理論的研究」

共催

- ・統計数理研究所共同利用（重点型研究） 企画立案責任者：南和宏，村上隆夫，佐井至道
「安全なデータ利活用を実現するプライバシー保護技術」
- ・公的統計ミクロデータ研究コンソーシアム